

三次市地域子育て支援センター

DASAIYA 2026.2 月

〒728-0021 三次市三次町 1151

Email: miyoshioyakogeikijyou@gmail.com

TEL: 0824-63-1745

月～土 10:00～15:00

※2/7(土)・日曜日・祝日は休み

Instagram QR コード



〇2/3 (火) 11:00～11:30

『おはなしやまのどんぐりん＆豆まきあそび』 5組

絵本の読み聞かせ、手遊び歌など

〇2/16 (月) 11:00～11:30

『ひなまつり工作』 5組

〇2/26 (月) 11:00～11:30

『親子で楽しむリトミック♪』 5組

のりこ先生と、音楽に合わせて楽しく身体をうごかしましょう！

自宅からリトミックに参加することもできます！

ikuchan-miyoshicity2164@docomo.ne.jp



【子育てコラム】

私が子育てして感じた事は、自分自身(母親)だけでの子育てでは経験出来なかったであろう様々な体験が、子どもたちの成長に繋がっていると思います。

特に幼少期は、家で母親と過ごす時間が長くなりますが、兄弟が出来るとうしても下の子に手が取られて、上の子にしっかり構ってあげられない時もあります。

そんな時は、おじいちゃんやおばあちゃんに助けてもらう事もありますが、やっぱり頼りになるのは、お父さん(父親)です。

我が家の場合は、お風呂や寝かしつけの時の絵本の読み聞かせはもちろん、外遊びなど率先して子育てに関わってくれました。

特にお父さんとの遊びで子どもたちが大好きだった遊びの一つは、お相撲です。

お風呂から上がって寝る時間までの間に

「お相撲しよー、お相撲しよー」

と言って、お相撲をねだっていました。

お相撲では、子どもとお父さんで

「ハッケヨイ、ノコッタ」

するとお父さんは、子どもをヒョイと持ち上げて投げます。

投げられて、悔しいのか、痛かったのか「えーん」と泣くのですが、

「また、お相撲しよー」と何度も何度も遊ぶのです。

母親には出来ないダイナミックな遊びが楽しくて仕方なかった様です。

今はもう子どもたちも大きくなって、お父さんと遊ぶ事はなくなりましたが、幼少期に父親としっかりスキンシップがとれたからか今でも、悩み事を相談したり、趣味の話をしたりいい親子関係を築いている様に感じます。

(文責・辰巳美紀恵)